

# 「あなたは、あなたのままで、素晴らしい！」 ～D&I推進 アート・インテリアの設置～

2022年8月25日（木）始業式にて

麗澤瑞浪中学・高等学校（岐阜県瑞浪市/校長：藤田知則）では、8月25日（木）の始業式にて、校舎内の2か所に設置した「アート・インテリア」の趣旨について説明するとともに、ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）の推進を全校生徒に紹介いたします。

本校の藤田知則（ふじた ともり）校長は『社会のグローバル化が加速度的に進展し、先行きが不透明なVUCA時代を力強く生き抜くためには、「異質な他者とうまく関係を取り結び、自分なりの役割を果たしていく」ような人間形成が何より求められます。この考えから、ダイバーシティ&インクルージョンについて、生徒たち自らが考え、体感して学ぶ仕掛けが必要と考えます。生徒たちだけの学びではなく、教職員も共に学ぶのです。生徒と教職員と一緒に、「個を尊重し、認め合い、お互いの良いところを活かしあう学校」を目指します』とコメントしています。

## CONCEPT 麗澤瑞浪の皆さんへ

### 「あなたは、あなたのままで、素晴らしい！」

ヘラルポニーとの出会いをきっかけに、この言葉を皆さんに伝えたいと思いました。

みんなと一緒に同じことをやる環境にいると、知らず知らずのうちに他人と比較して、悩んだり苦しんだりすることがあります。仲間と切磋琢磨することは、とても貴重な経験であることは間違いありません。ただし、できない自分を責める必要はありません。人それぞれに、得意な分野や苦手な分野があるので。

人間は、私たちが思っている以上に複雑な生き物です。例えば、人語疎遠と言われるように、とても速く走れる人もいれば、走ることが苦手な人もいます。暗算が得意な人もいれば、苦手な人もいます。絵がうまい人もいれば、苦手な人もいます。そもそも比較する必要があるのでしょうか、自分の好きなこと、得意なことを最大限に伸ばして、世界に貢献すると考えたとき、さまざまな「好き」や「得意」がある方が、世界が豊かになるとと思いませんか。

人間には、ある程度共通する特性があったとしても、程度によってグラデーション的な差があるのが当然なのです。しかし、それを十分に理解していないと、何かを克服しようと努力している相手に対して、自分の考えを押し付けてしまう可能性があるため注意が必要です。また、自分と同じ悩みや課題を抱えているように見えても、実は人それぞれで違う切り方をしている可能性があるのです。

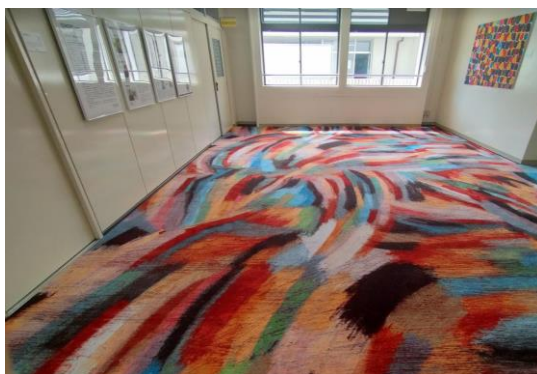
社会では、グローバル化が進む中で、「ダイバーシティ&インクルージョン」という考え方が広く浸透してきたように感じています。性別、国籍、年齢、障がいなどの外面的なことや、ライフスタイルや価値観などの内面的なことに関わらず、それぞれの「個」を尊重し、認め合い、お互いの良いところを活かし合うという考え方がです。

ところが、自分とは異なる背景を持つ人々に対する不安や恐怖心を持つ人は、未だに多く存在しています。その結果、地域や文化の主流とは異なる考えや価値観を持つ人々を軽視したり、排除したりする思いで起こり得ます。同じような考えや価値観の人はばかりが集まる社会は、変化に対応する柔軟性は乏しく、イノベーションは生まれにくくなります。自分とは異なる個性を認め合うことは、社会が抱える多くの課題を解決するためには欠かせないことなのです。

今後、ますますグローバル化は加速していきます。本校から巣立っていく皆さんが、「世界で活躍する日本人」になるためには、「異質な他者とうまく関係を取り結び、自分なりの役割を果たしていく」ことが求められます。多感な中学・高等学校の時代にこそ、自分とは異なる価値観や考えを持った人に囲まれ、深く関わり合う経験を大切にしてください。皆さん一人ひとりが、自分とは異なる他者への共感性を高めていけば、多くの人を包み込むことができる寛容性が生まれ、優しい社会が実現できると思います。

今回の企画・作品との出会いをきっかけとして、今後はこれを読んだあなた自身が、誰かに対して、「あなたは、あなたのままで、素晴らしい！」と心の底から言えるような人に成長してくれることを願っています。

麗澤瑞浪中学・高等学校  
校長 藤田知則



D&Iのシンボルとして設置した「アート・インテリア」

対 象：麗澤瑞浪中学・高等学校 全校生徒 445名  
 日 時：2022年8月25日（木）8：40～8：50  
 内 容：「アート・インテリア設置」趣旨と生徒向けメッセージ  
 場 所：麗澤瑞浪中学・高等学校 各クラス教室（校内テレビ放送）

また、11月8日（火）には、アート・インテリア設置プロジェクトに参画いただいた企業の協力を得て、イベントを実施いたします。参画企業は、「異彩を、放て。」をミッションに掲げ、福祉を起点に新たな文化の創造を目指し、プロジェクトで空間装飾をプロデュースした株式会社ヘラルポニーと、高い技術力でアートをカーペットへ忠実に表現した長谷虎紡績株式会社。両社より、このプロジェクトのきっかけとなった本校の卒業生が、「あなたは、あなたのままで、素晴らしい！」をテーマに、後輩たちと語り合います。

### 【麗澤瑞浪中学・高等学校について】

麗澤瑞浪は昭和10年、創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を開塾したことから始まります。自立、感謝、思いやりの心を育む中高一貫の私立学校です。豊かな自然環境の中、寮生と通学生が切磋琢磨しながらともに過ごし、人としての成長と高い大学進学率の両立を実現しています。『私の未来は私が創る』をキャッチフレーズに、世界で活躍できる日本人を輩出する進学校として5つの柱(探究学習・英語教育・寮教育・キャリア教育・ICT活用)を軸に教育活動を展開しています。

問い合わせ先：

麗澤瑞浪中学・高等学校 入試広報チーム 中西

Email：[mz-reitaku@mz.reitaku-u.ac.jp](mailto:mz-reitaku@mz.reitaku-u.ac.jp)

TEL：0572-66-3111

# CONCEPT

麗澤瑞浪の皆さんへ

## 「あなたは、あなたのままで、すばらしい！」

ヘラルボニーとの出会いをきっかけに、この言葉を皆さんに伝えたいと思いました。

みんなで一斉に同じことをやる環境にいと、知らず知らずのうちに他人と比較して、悩んだり苦しんだりすることがあります。仲間と切磋琢磨することは、とても貴重な経験であることは間違いありません。ただし、できない自分を責める必要はありません。人それぞれに、得意な分野や苦手な分野があるのですから。

人間は、私たちが思っている以上に複雑な生き物です。例えば、人類最速と言われるように、とても速く走れる人もいれば、走ることが苦手な人もいます。暗算が得意な人もいれば、苦手な人もいます。絵がうまい人もいれば、苦手な人もいます。そもそも比較する必要があるのでしょうか。自分の好きなこと、得意なことを最大限に伸ばして、世界に貢献すると考えたとき、さまざまな「好き」や「得意」がある方が、世界が豊かになると思いませんか。

人間には、ある程度共通する特性があったとしても、程度によってグラデーション的な差があるのが当然なのです。しかし、それを十分に理解していないと、何かを克服しようと努力している相手に対して、自分の考えを押し付けてしまう可能性があるため注意が必要です。また、自分と同じ悩みや課題を抱えているように見えても、実は人それぞれで違う困り方をしている可能性があるのです。

社会では、グローバル化が進む中で、「ダイバーシティ&インクルージョン」という考え方が広く浸透してきたように感じています。性別、国籍、年齢、障がいなどの外的なことや、ライフスタイルや価値観などの内的なことに関わらず、それぞれの「個」を尊重し、認め合い、お互いの良いところを活かし合うという考え方です。

ところが、自分とは異なる背景を持つ人々に対する不安や恐怖心を持つ人は、未だに多く存在しています。その結果、地域や文化の主流とは異なる考えや価値観を持つ人々を軽視したり、排除したりする悲しいできごともあります。同じような考えや価値観の人ばかりが集まる社会は、変化に対応する柔軟性は乏しく、イノベーションは生まれにくくなります。自分とは異なる個性を認め合うことは、社会が抱える多くの課題を解決するためには欠かせないことなのです。

今後、ますますグローバル化は加速していきます。本校から巣立っていく皆さんが、「世界で活躍する日本人」になるためには、「異質な他者とうまく関係を取り結び、自分なりの役割を果たしていく」ことが求められます。多感な中学・高等学校の時代にこそ、自分とは異なる価値観や考えを持った人に囲まれ、深く関わり合う経験を大切にしてください。皆さん一人ひとりが、自分とは異なる他者への共感性を高めていけば、多くの人を包み込むことができる寛容性が生まれ、優しい社会が実現できると思います。

今回の企画・作品との出会いをきっかけとして、今後はこれを読んだあなた自身が誰かに対して、「あなたは、あなたのままで、すばらしい！」と心の底から言えるような人に成長してくれることを願っています。

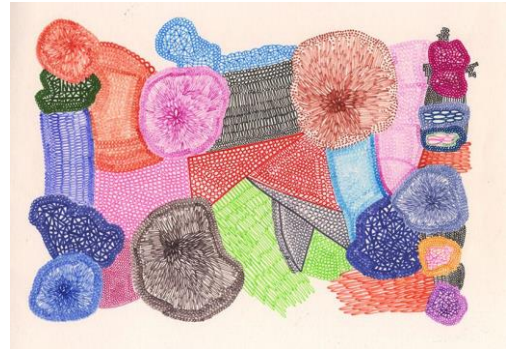
麗澤瑞浪中学・高等学校  
校長 藤田知則

■起用作品・作家紹介



作品名：「Hoo!Hey!」

作家：岡部 志士氏  
在籍：希望の園（三重県）



作品名：「ミラーボール」

作家：Fumie Shimaoka 氏  
在籍：個人（大阪府）



作品名：「ベル」

作家：喜舎場 盛也氏  
在籍：わかたけアート（沖縄県）



作品名：「ビル」

作家：渡邊 昌貴氏  
在籍：たむたむしや多夢多夢舎中山工房（宮城県）



作品名：「お母さんありがとう」

作家：鈴木 広大氏  
在籍：のぞみの家（東京都）



作品名：ノースウエスト航空

作家：和田 成亮氏  
在籍：アトリエ・ブルート（愛知県）